



# 一本道

西小学校通信No.20

令和6年10月25日

校長 吉田憲一

学校教育目標「元気と挑戦で 成長を」

## 1 長崎への修学旅行、人間力の向上を！

10月17日と18日、長崎に「人間力」を成長させる旅に行ってきました。

8枚の写真をHPにアップしましたが、その中から、2枚を紹介します。

10時30分、フェリーかもめ号で、かっぱえびせんを指で直やり、最高5本！



15時30分、平和祈念公園にて、平和集会を行いました。川橋そうすけ君が、献鶴し、全員で誓いの言葉を捧げ、一人一人の心の中に平和の砦を築きました。最後に、川嶋しゅう君が、感想を交えて終わりの言葉を言いました。最後の一文を紹介します。

「僕たちも、力を合わせて、世界が平和になるように、学び続けましょう。」



## 2 学充タイムスタート、「複数の先生で関わる復習の場」

10月21日、学力充実タイムがスター

トしました。これは、「複数の先生で関わる復習の場」です。イメージは、テレビのコマーシャルでも流れている「個別教室トライ」のイメージです。前半は、応用問題（過去の熊本県学力・学習状況調査の問題）を解きます。解いている途中で、複数の先生が○と×をじゃんじゃん付けていきます。

「×のところが勉強です。もう一回考えてごらん。」早い子供で20分ほどで終わります。終わった子供から、基礎問題（フォローアップ問題）を解きます。こちらは、答えを配布しているので、自分で答え合わせをします。応用問題を解いている子供が少しずつ減ってきます。途中から先生たちが、ヒントを伝えたり、教えたりします。これが、本校の「学充タイム」のシステムです。

「子供の見える学力」を伸ばす取組の1つです。



## 3 「職員室えらい明るかね。雰囲気よかね〜。」

10月23日、体育館で人吉球磨の図書館研修会を行いました。16時30分ごろに終わり、職員室を通って帰られる他校の先生が、教頭先生に次のように話されました。「職員室えらい明るかね。雰囲気よかね〜。」後で、教頭先生からその話を聞き、とっても嬉しく思いました。職員室の雰囲気は、一人一人の先生方が醸し出すものの総和です。職員室の雰囲気は、学校の雰囲気を作ります。そして、クラスの雰囲気にも大きな影響を与えます。「教室や職員室での先生方の笑い声は、元気な学校の源」だと考えています。